

【学習活動】

- ・現代社会が抱える問題、地域の実態、本校の実態、児童の実態などを踏まえて、探究課題を設定する。
- ・石狩市または紅南地区の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。
- ・学習成果を表現する場を設定する。
- ・年間の学習単元設定は、実態に合わせて行っていく。（2～3を基本とする）
- ・情報活用能力の基礎を学ぶ時間を設定する。

【指導方法】

- ・個に応じた学習の実現のために、指導の最適化を図る。
- ・体験活動を重要視する。
- ・各教科等との関連を重視した指導を行う。
- ・情報活用能力を生かす場面を設定する。
- ・協働的な学習を充実させ、思考力を育成していくために、ICT 機器の活用を積極的に行う。
- ・プログラミング教育実施の充実のために、C 分類としての時数を確保し、指導していく。

【学習の評価】

- ・EdTech を活用した評価の充実を図る。
- ・観点別学習状況を把握するための評価規準を設定する。
- ・学期末評価は、育成を目指す資質・能力に言及した、記述式で行う。
- ・個人内評価を重視する。
- ・指導と評価の一体化を充実する。
- ・年度末に、指導計画の評価、改善を行い、次年度の計画に生かす。
- ・学んだことを文章表現する活動を行い評価に生かしていく。

【指導体制】

- ・学習の最適化を図るために、学年単位での学習を基本とし、場面に応じて、習熟度別指導体制をしく。
- ・地域の教育資源を活用しやすいように、データ化するとともに、市教委との連携を密に行っていく。
- ・学校図書館の学習での活用を充実させていく。
- ・担任だけが関わるのではなく、教科担任制も取り入れながら、学校全体で児童を育む。

【各教科等との関連】

国語	社会科	算数	理科	生活科	音楽
・自分の思いや考えが相手に伝わるように表現する力 ・相手が伝えたい事柄を正確に理解する力 ・言語についての知識や理解、技能 など	・社会的な事象に関心を持ち、進んで調べようとする態度 ・資料を読み取り活用する力 ・調べたことから考える力 など	・数量や図形に興味を持ち、調べたり試したりしながら課題を解決していこうとする力 ・目的に応じて表やグラフを使って表現する力 ・筋道を立てて考える力 など	・自然事象に関心を持ち、進んで調べようとする態度 ・科学的に筋道を立てて考え、問題を解決する力 ・見通しを持って観察、実験をする力 など	・身近な人々、社会、自然と関わる力 ・自分自身や自分の生活について新たな気づきをする力 ・生活上必要な習慣や技能 など	・音楽によって養われる感性や情操 ・感じたことを歌や楽器で表現する力 など
家庭科	図画工作	体育	外国語活動・外国語	道徳科	特別活動
・日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能 ・家庭生活をよりよくしようと工夫する力と実践的な態度 など	・表現や鑑賞の活動などで養われた感性や情操 ・つくりだす喜び ・形や色、材料などから発想していく力 ・材料や用具を用いる力 など	・健康で安全な生活を営もうとする態度 ・たくましい心身 など	・異なる言語や文化などを理解する力 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度 など	・課題解決に向けて主体的に活動するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度 など	・話し合いのしかた ・集団をよりよくしていこうとする意欲、及び態度 ・自発的、自主的に活動を進めていく力 など

【プログラミング教育との関連】

プログラミング教育の目標を達成するために、各教科および総合的な学習の時間において、横断的に実施していく。別途、プログラミング教育の年間指導計画を作成し、実施していく。総合的な学習の時間においては、育成すべき資質・能力に照らし合わせて単元を構成し、総合的な学習の時間の目標に迫りながら実施していく。

※紅南小のプログラミング教育年間指導計画を参照。

【地域との連携】

